

第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2016年6月11日(土)～12日(日)

@浅草ビューホテル、台東区立浅草公会堂、台東区民会館、東京都立産業貿易センター台東館

ワークショップ 23	
企画名	プライマリ・ケアエコー使いまくりセミナー ～The 整形内科(肩こり・腰痛編)～
日時	2016年6月12日(日) 09:30～11:30
会場	第13会場 (台東区民会館 9階 ホール(2))
企画責任者	白石吉彦 (隠岐広域連立隠岐島前病院)
定員	72名
開催の目的・概要	
<p>【開催の目的】 よくある日常疾患である肩こり、腰痛の治療を通して、外来超音波診療(診断と治療)を紹介し、実践をしてもらうきっかけとする。</p> <p>【概要】 プライマリ・ケアの位置づけが重要視される現在、診療現場では急激に変化する容態把握や領域横断しての診断力、技能が求められています。その現場でエコーという道具が活用されていることをご存知でしょうか。エコーは検査室で行うものという固定概念は外れ、もはや「診察の一部」であり、医師だけでなく看護師や療法士など多職種が扱い、現場の満足度を決定的に上げる道具です。今回の題材は、THE整形内科でも取り上げた内科医・総合診療医でもよく遭遇する病態である「肩こり・腰痛」です。肩こり・腰痛の原因部位(頸肩部や腰部以外の顎関節・呼吸筋・骨盤・足などに原因があることも稀ではない)を見分けるための簡単な全身検索方法を体験頂きます。さらに、全国各地・整形外科関連の学会などでも大ブレイク中である「生理食塩水によるエコーガイド下筋膜リリース注射」を紹介しつつ、鍼・徒手・マッサージとの差異や運動療法などのセルフケア、療法士との連携などもご紹介致します。</p> <p>前半講義： 整形内科の概略(10分)：白石吉彦 トリガーポイントとMPS(10分)：木村裕明 筋肉同定の実演(10分)：小林只</p> <p>実技 肩こりの筋肉について描出実演：並木宏文 受講生実習 腰痛の筋肉についての描出実演：遠藤健史 受講生実習</p>	